

東 魂



埼玉県立越谷東高等学校
剣道部通信
第28号 2021/1/8

『年頭に当たって』

顧問 松井 俊之

皆さま、新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

新しい年を迎えたことはめでたいことですが、今年は昨年引き続き例年とは違い、言いようのない重苦しさがあります。新型コロナウイルスにより私たちの生活の当たり前が変わりつつあります。非常事態宣言や全国一斉休校措置、学校行事の中止など経験したことない事態が続いており、現在も埼玉県内の県立高校は部活動禁止措置が取られている中での年明けとなりました。剣道では、面マスクとマウスシールドを着用しての稽古など、ただでさえ息苦しい時のある剣道具を身に纏い、私自身もはじめての稽古では苦勞しました。試合では、鏝迫り合いでの発声禁止などルールも変わりました。

今までたくさんの高校生と剣道を行ってきましたが、こんな大変な時期だからこそ、君たちにしかできないことを経験してください。そして、一人ではなく剣道部の仲間と一生の宝物を手に入れてください。今年も東高剣道部応援団の団長として剣道部を誰よりも応援していきます。頑張りましょう！

『人と出会って知人となり

語り合って友人となり

汗と涙を流して仲間となる

仲間づくりが一生涯の仕事

人は一人ではなく、仲間と共に歩いていく

部活動は仲間づくりの第一歩』



顧問 荒船 康雄

新年明けましておめでとうございます。生徒の皆さん、保護者の皆様、そして、コロナ対策の中、大会運営や合同稽古を計画してくださいました剣道関係者の皆様、昨年は大変お世話になりました。心よりお礼申し上げます。

昨年6月中旬から部活動が再開し、限られた中での稽古を通して、生徒たちは確実に成長してきました。剣道の技術だけでなく、礼儀作法や人との関わり方、目標へ向けて行動する力など、その成長を間近に見守ることができまして、大変嬉しく感じております。

それでも、生徒達はまだまだこれから成長し続ける成長途中にあります。コロナ禍の不安な状況ではございますが、生徒達ができる限りたくさんの方々と剣を交え、より多くの学びができるよう支援してまいります。本年も越谷東高校剣道部をよろしくお願いたします。